

## 4. 住機能支障

### 4.1 想定方法

#### (1) 検討フロー

住機能支障に関する想定フローは次の通りである。

#### 【短期的住機能支障】

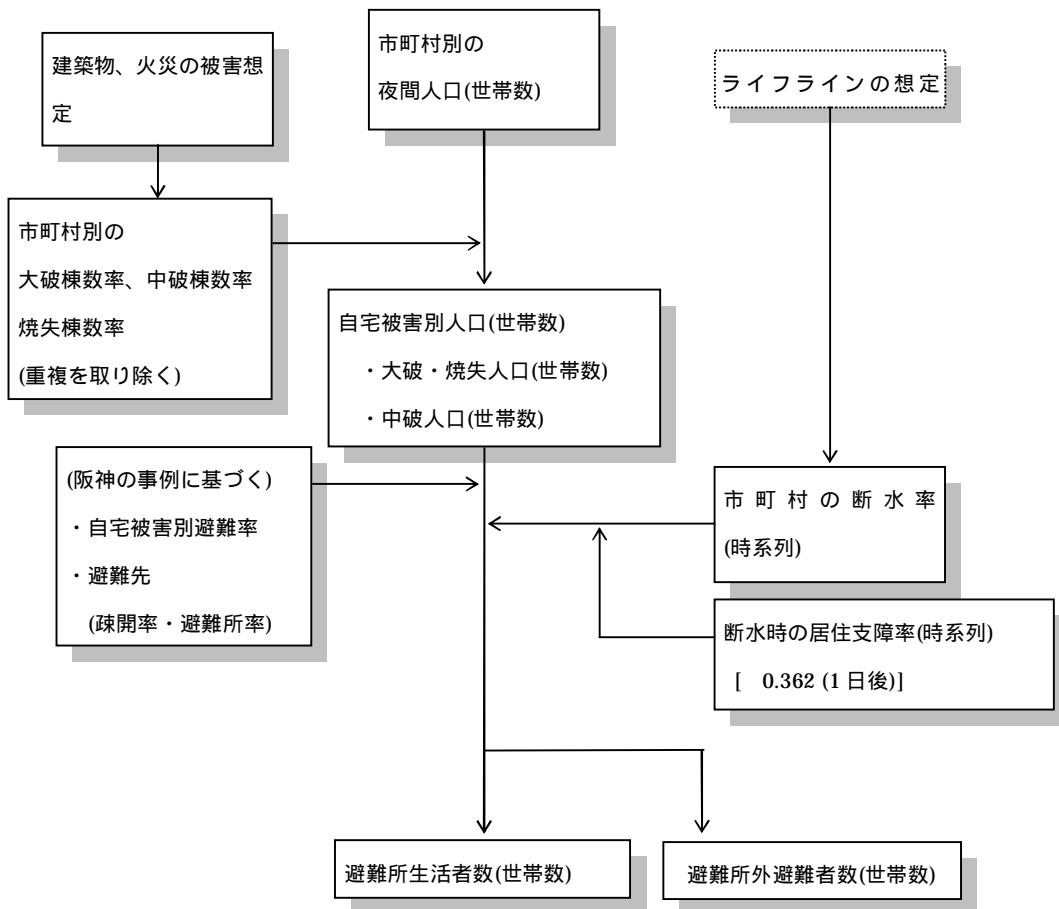


図 4-1 短期的住機能支障(避難所生活者数)の想定フロー  
(上図の建物大破・中破は構造的被害による大破・中破とした)

【中・長期的住機能支障】

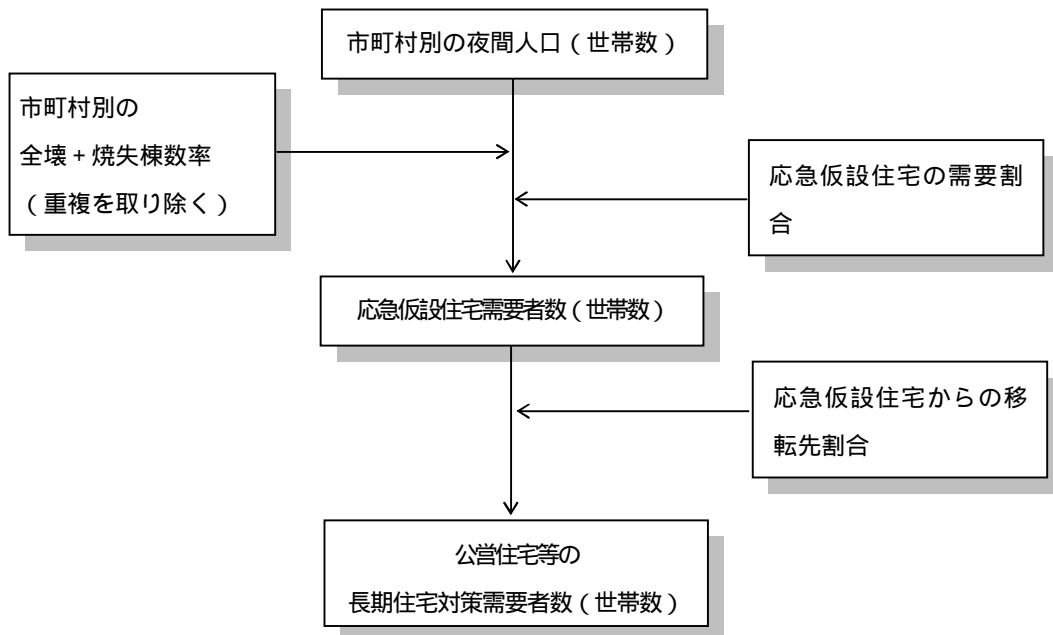


図 4-2 中・長期的住機能支障の想定フロー  
(上図の建物全壊は罹災証明による全壊とした)

## (2) 想定方法

### 1) 短期的住機能支障(発災～約1ヶ月)

阪神・淡路大震災においては、建築物の倒壊や焼失といった住家被害や断水、停電等のライフライン被害が主な原因となって、避難所生活者や疎開者といった住居制約者が発生した。ここでは、建築物被害やライフライン被害を起因とする避難所生活者数および避難所外避難者数を時系列に推定した。ここで、避難所外避難者とは疎開を含め、親戚・友人宅など避難所以外への避難者として定義した。

本想定では、発災1日後、1週間後及びライフライン復旧後の約1ヶ月後の避難所生活者数及び避難所外避難者数を想定した。

想定のお考え方は次の通りである。これは東京都地震被害想定調査(1997)や中央防災会議など多くの自治体の被害想定で採用されている手法である。

#### 発災1日後の避難所生活者数(避難所外避難者数)

地震によって住んでいた従前住宅が倒壊・焼失する、あるいは家が無事でもライフラインの途絶によって生活に支障をきたす人(世帯)を一時的住居制約者(世帯)と定義して定量的に推定する。住家の建物被害、ライフライン機能支障の想定結果等にもとづき、市町村別の避難者数、避難所外避難者数を含めた一時的住居制約者を推計した。

地震直後に避難所生活や疎開等避難を強いられる人(一時的住居制約者)は、その主な原因によって、住宅喪失者とライフライン支障者からなる。住宅喪失者は自宅被害の規模によって、「大破、焼失」による人と「中破」による人に分けられる。ライフライン支障者は断水などライフライン途絶を理由に避難する人であり、自宅の建物自体には大した被害はない人である。

自宅の倒壊あるいは焼失による住宅喪失者は次式で推定できる。

$$\begin{aligned} \text{木造大破・焼失世帯数(人口)} &= \{ \text{木造大破棟数率} + \text{焼失棟数率} - (\text{木造大破棟数率} \times \text{焼失棟数率}) \} \times \text{木造世帯数(人口)} \\ \text{木造中破世帯数(人口)} &= \{ \text{木造中破棟数率} - (\text{木造中破棟数率} \times \text{焼失棟数率}) \} \times \text{木造世帯数(人口)} \\ \text{非木造大破世帯数(人口)} &= \text{非木造大破棟数率} \times \text{非木造世帯数(人口)} \\ \text{非木造中破世帯数(人口)} &= \text{非木造中破棟数率} \times \text{非木造世帯数(人口)} \end{aligned}$$



$$\begin{aligned} \text{大破・焼失世帯数(人口)} &= \text{木造大破・焼失世帯数(人口)} + \text{非木造大破世帯数(人口)} \\ \text{中破世帯数(人口)} &= \text{木造中破世帯数(人口)} + \text{非木造中破世帯数(人口)} \\ \text{被害なし世帯数(人口)} &= \text{全世帯(人口)} - \{ \text{大破・焼失世帯数(人口)} + \text{中破世帯数(人口)} \} \end{aligned}$$

(上式における建物大破・中破は、構造的な大破・中破とした)

ここで、木造世帯数(人口)、非木造世帯数(人口)はそれぞれ平成12年国勢調査の世帯数(人

口)を平成10年住宅・土地統計調査による木造戸数比率、非木造戸数比率で割り振ったものである。住宅・土地統計調査で値がない町村については、戸数と棟数との比率をもとに木造・非木造戸数を推定したものをを用いた。

住宅被害を受けた人、ライフライン被害を受けた人の直後の避難行動はその被害程度に依存すると考えられ、被害が大きいほど避難する率は高くなる。

室崎ら(1996)によると、神戸市内震度7地域の住民へのアンケート調査により、「自宅被害と当日の避難場所」の関係が明らかにされている。自宅被害において、「倒壊した」建物が大きく傾いた」を大破、「柱のゆがみ」「かなりひび割れ」を中破、「わずかなひび割れ」「全く影響なし」を被害軽微・被害なしとすると、次表のような「自宅被害と当日の避難場所」の関係が見られる[この調査は当日の避難を調査したものであるが、阪神・淡路大震災は早朝に発生したこと、本想定における住機能支障は物的被害が最大となる夕方18時の地震発生を想定することを考えて、この調査結果を翌日(1日後)の結果と見なすこととした。また、実際には自宅被害が全壊の人のうち95人(13.34%)が当日避難しなかったが、ここでは発災翌日(1日後)を考えているため、大破の人は全員避難・疎開することとした]。

表 4-1 自宅被害と翌日の避難場所

	避難しなかった	親戚等疎開	避難所	総計
大破	0 0%	269 37.78%	443 62.22%	712 100%
中破	357 49.65%	125 17.39%	237 32.96%	719 100%
被害軽微・なし	475 63.84%	86 11.56%	183 24.60%	744 100%



	避難しなかった	避難した
大破	0 0%	712 100%
中破	357 49.7%	362 50.3%
被害軽微・なし	475 63.8%	269 36.2%

避難した人のうち

	避難所外	避難所
被害大	37.8%	62.2%
被害中	34.5%	65.5%
被害小	32.0%	68.0%

上表を見ると、翌日避難する人は「大破」住宅で 100%、「中破」住宅で 50.3%、「被害軽微・被害なし」住宅で 36.2%である。被害軽微・なしで避難した人(36.2%)の避難の理由は「余震が続き、自宅では不安だったから」「ライフラインの供給が停止し生活困難」である。ここでは、断水率を指標として建物被害なしのうち避難者の割合を推定することにした。上記アンケート調査は神戸市内の震度 7 地域を対象としたものであり、地震直後の断水率はほぼ 100%である。断水が発生した地域では 36.2%の人が断水等を理由に避難したと見なすことができる。

したがって、断水による避難人口(世帯数) =  $0.362 \times \text{断水率} \times \text{被害なし人口(世帯数)}$ と表される。

また、避難する人のうち、避難所へ避難する人と避難所以外へ疎開・避難する人の割合は自宅の被害程度にかかわらず、おおよそ 65:35 である。

発災 1 日後の避難世帯数(人口)の推定方法をまとめると次のようになる。

$\begin{aligned} \text{一時的住居制約者数(世帯数)} &= 1.000 \times \text{大破・焼失人口(世帯数)} + 0.503 \times \text{中破人口(世帯数)} + \\ &\quad 0.362 \times \text{断水率} \times \text{被害なし人口(世帯数)} \\ \text{避難所生活者数(世帯数)} &= 0.65 \times \text{一時的住居制約者数(世帯数)} \\ \text{避難所外避難者数(世帯数)} &= 0.35 \times \text{一時的住居制約者数(世帯数)} \end{aligned}$
--

#### 発災 1 週間後、1 ヶ月後の避難所生活者数(避難所外避難者数)

は発災 1 日後の避難行動を表した推計方法であるが、ライフライン途絶が継続することによる生活困窮度の増加やライフライン復旧による帰宅行動によって避難人口(世帯数)は変化していく。この時系列の避難人口(世帯数)の推計方法は次の通りである。

自宅建物に被害のなかった避難所生活者や避難所外避難者はライフライン(水道)が復旧することによって帰宅行動をとる。ここでは、ライフライン(水道)機能が復旧した場合は避難所生活者も避難所外避難者も自宅に戻るとした。

その一方で、ライフラインの供給途絶(断水)が長く続いている場合には生活困窮度が大きく増加するため、自宅で生活していた人でも避難所へ避難したり、疎開したりする割合が高まる。前に述べた通り、断水が発生した地域では 36.2%の人が断水を理由に翌日避難すると見なすことができる。また、阪神・淡路大震災以降の都市住民の意識調査(サーベイリサーチセンター、平成 7 年 1 月 17 日「兵庫県南部地震」直後の都市住民アンケート調査報告書)によると、断水が続いた場合、発災 1 週間後で約 97%の人が「限界である」と答えている。したがって、ここでは発災 1 週間後における断水時の居住支障率を 0.97 とした。

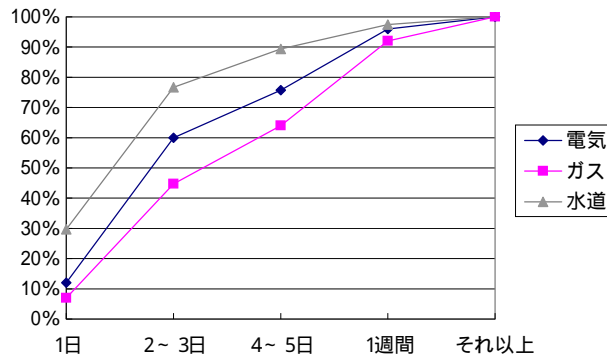


図 4-3 ライフライン途絶時どのくらいが限界か？  
(都市住民の意識調査)

(出典：サーベイリサーチセンター、平成7年1月17日「兵庫県南部地震」直後の都市住民アンケート調査報告書、1995)

発災1週間後における避難所生活者数(世帯数)の推計方法をまとめると次のようになる。発災1週間後においても、自宅建物に被害があり避難・疎開した人は発災1日後における避難所生活者数・疎開者数と同数とした。また、長引くライフライン途絶によって新たに避難する人のうち、避難所へ避難する人と疎開等避難所外へ避難する人の割合はここでも65:35とした。

$$\text{避難所生活者数(世帯数)} = \left[ \text{大破・焼失人口(世帯数)} + 0.503 \times \text{中破人口(世帯数)} + 0.362 \times \text{発災1週間後の断水率} \times \text{被害なし人口(世帯数)} + 0.97 \times (1 - 0.362) \times \text{発災1週間後の断水率} \times \text{被害なし人口} \right] \times 0.65$$

$$\text{避難所外避難者数(世帯数)} = \left[ \text{大破・焼失人口(世帯数)} + 0.503 \times \text{中破人口(世帯数)} + 0.362 \times \text{発災1週間後の断水率} \times \text{被害なし人口(世帯数)} + 0.97 \times (1 - 0.362) \times \text{発災1週間後の断水率} \times \text{被害なし人口} \right] \times 0.35$$

また、発災約1ヶ月後において水道機能は100%復旧しており、発災1ヶ月の避難所生活者数、避難所外避難者数は自宅建物被害が理由によるもののみとなり、上式の断水率にゼロを代入した値となる。ただ、約1ヶ月後まで避難所生活を要する人が発生するというわけではなく、今後の応急住宅対策等を実施する必要がある人数を表していることになる。

## 2) 中期的住機能支障(発災約1ヶ月～約1年)の想定

発災後1ヶ月以降になれば、避難所生活から応急仮設住宅等への生活へと推移していく。阪神・淡路大震災においては全壊棟数が被災地域計で10万棟以上発生し、多くの応急住宅の需要が発生した。被災地計での全壊約181,799世帯に対して、応急仮設住宅建設戸数は48,300戸であった。この阪神・淡路大震災の実績に基づくと、応急仮設住宅需要数は全壊世帯の約27%となる。

一方、新潟県中越地震においては、全壊2,834世帯に対して応急仮設住宅建設予定戸数は3,460戸(平成17年3月2日現在)であり、全壊世帯と同等以上の応急仮設住宅需要があった。応急仮設住宅は災害救助法に基づいて県が建てるものであるが、新潟県災害救助条例施行規則によると、「応急仮設住宅は、住宅が全焼、全壊又は流失し、居住する住家がない者であり、自らの資力では住宅を得ることができないものを収容する。設置戸数は、住家が全焼、全壊又は流失した世帯の3割の範囲内とする。」とされているが、阪神・淡路大震災においても被災地の混乱状態と緊急性を考慮して弾力的な運用がなされ、半壊を含め住家に被害を受けた被災者で入居を希望する者全員に対象が拡大された。

したがって、ここでは東海地震による山梨県の建物被害の規模と、新潟県中越地震での実績をもとに、応急仮設住宅需要は全壊・焼失世帯と同等と考えた。

新潟県中越地震の実績に基づき応急仮設住宅世帯数 = 全壊・焼失世帯数  
(上式における全壊は罹災証明全壊)

## 3) 長期的住機能支障(発災後約1年～数年以降)の想定

発災後1年～数年以降になれば、公営住宅等本格的な恒久住宅等での生活へと移行していく。阪神・淡路大震災では、応急仮設住宅からの移転先は次表の通りであった(平成8年4月1日～平成12年1月14日の実績)。

表 4-2 応急仮設住宅からの移転先(単位:世帯数)

移転先	公的借家	民間借家	持家購入・建替	自宅改修・修理	社会福祉施設	死亡	その他	合計
合計	26,971	4,002	6,637	961	305	741	2,549	42,166
割合	64.0%	9.5%	15.7%	2.3%	0.7%	1.8%	6.0%	100%

(平成8年4月1日～平成12年1月14日の実績)

本想定では、上表の結果を用いて、阪神・淡路大震災の実績に基づく長期的住機能支障(公営住宅への入居、民間賃貸住宅への入居、持家購入・建替、自宅改修・修理)を次のように推定した。

公営住宅入居世帯 = 応急仮設住宅世帯数 × 0.64

民間賃貸住宅入居世帯 = 応急仮設住宅世帯数 × 0.095

持家購入・建替世帯 = 応急仮設住宅世帯数 × 0.157

自宅改修・修理世帯 = 応急仮設住宅世帯数 × 0.023

( 上記は仮設住宅入居世帯からの移り住み等の需要を算定したものである )

## 4.2 想定結果

自宅建物被害やライフライン機能支障等によって、避難所生活及び避難所外生活を強いられる住居制約者数は、発災1日後で約10万9千人、1週間後で約6万人、1ヶ月後で約1万7千人と想定される。これらの人全員が避難所に避難することを考えた場合、もし避難所がすべて被害なく使えると仮定すると、発災1日後においては富士吉田市、都留市、勝沼町、中道町、豊富村、市川大門町、六郷町、南部町、田富町において収容が困難となると想定される。なお、1週間後においては引き続き、中道町、豊富村、川大門町、六郷町、南部町で収容困難となるとともに、山中湖村で断水等の長期化による避難者の増大を受けて避難所不足が発生すると想定される。

また、発災1ヶ月以降の応急仮設住宅需要は約5,900戸と想定される。



(1) 短期的住機能支障（避難所生活者数等）

表 4-3 短期的住機能支障想定結果（発災1日後）[単位：人]（東海地震）

1日後	避難所生活者数				避難所外避難者数				住居制約者数（合計）			
	大破・焼失	中破	ライフライン被害	計	大破・焼失	中破	ライフライン被害	計	大破・焼失	中破	ライフライン被害	計
甲府市	772	811	10,552	12,135	416	437	5,682	6,535	1,188	1,248	16,234	18,670
富士吉田市	708	684	2,560	3,952	381	368	1,378	2,127	1,089	1,052	3,938	6,079
塩山市	48	53	800	901	26	28	431	485	74	81	1,231	1,386
都留市	57	62	2,892	3,011	31	34	1,557	1,622	88	96	4,449	4,633
山梨市	83	87	1,182	1,352	44	47	637	728	127	134	1,819	2,080
大月市	50	61	629	740	27	33	339	399	77	94	968	1,139
韮崎市	26	28	522	576	14	15	281	310	40	43	803	886
南アルプス市	248	270	9,370	9,888	133	145	5,045	5,323	381	415	14,415	15,211
甲斐市	45	53	1,340	1,438	24	28	722	774	69	81	2,062	2,212
笛吹市	225	256	6,868	7,349	121	138	3,698	3,957	346	394	10,566	11,306
北杜市	17	23	267	307	9	12	144	165	26	35	411	472
上野原市	21	25	35	81	11	14	19	44	32	39	54	125
牧丘町	7	8	161	176	4	4	87	95	11	12	248	271
三富村	2	3	0	5	1	2	0	3	3	5	0	8
勝沼町	23	29	520	572	12	16	280	308	35	45	800	880
大和村	0	3	70	73	0	2	38	40	0	5	108	113
中道町	64	61	1,029	1,154	34	33	554	621	98	94	1,583	1,775
芦川村	2	3	58	63	1	2	31	34	3	5	89	97
豊富村	28	27	609	664	15	15	328	358	43	42	937	1,022
上九一色村	21	15	257	293	11	8	139	158	32	23	396	451
三珠町	12	21	673	706	6	11	362	379	18	32	1,035	1,085
市川大門町	81	89	1,674	1,844	44	48	901	993	125	137	2,575	2,837
六郷町	219	226	563	1,008	118	122	303	543	337	348	866	1,551
増穂町	101	111	2,044	2,256	54	60	1,101	1,215	155	171	3,145	3,471
鯉沢町	67	81	701	849	36	44	377	457	103	125	1,078	1,306
早川町	42	45	279	366	23	24	150	197	65	69	429	563
身延町	1,010	793	2,966	4,769	544	427	1,597	2,568	1,554	1,220	4,563	7,337
南部町	975	483	1,697	3,155	525	260	914	1,699	1,500	743	2,611	4,854
玉穂町	96	87	1,389	1,572	52	47	748	847	148	134	2,137	2,419
昭和町	23	28	831	882	12	15	448	475	35	43	1,279	1,357
田富町	144	138	2,543	2,825	78	75	1,369	1,522	222	213	3,912	4,347
小淵沢町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
道志村	3	5	158	166	2	3	85	90	5	8	243	256
西桂町	3	5	345	353	2	3	186	191	5	8	531	544
忍野村	235	165	1,382	1,782	126	89	744	959	361	254	2,126	2,741
山中湖村	78	60	1,075	1,213	42	32	579	653	120	92	1,654	1,866
鳴沢村	22	25	251	298	12	14	135	161	34	39	386	459
富士河口湖町	141	146	1,923	2,210	76	79	1,036	1,191	217	225	2,959	3,401
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県計	5,699	5,071	60,215	70,985	3,067	2,734	32,425	38,226	8,766	7,805	92,640	109,211

表 4-4 短期的住機能支障想定結果（発災1日後）[単位：世帯]（東海地震）

1日後	避難所生活世帯数				避難所外避難世帯数				住居制約世帯数（合計）			
	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計
甲府市	312	327	4,258	4,897	168	176	2,293	2,637	480	503	6,551	7,534
富士吉田市	222	214	801	1,237	119	115	431	665	341	329	1,232	1,902
塩山市	15	17	256	288	8	9	138	155	23	26	394	443
都留市	21	23	1,069	1,113	11	12	576	599	32	35	1,645	1,712
山梨市	27	28	383	438	14	15	206	235	41	43	589	673
大月市	16	20	208	244	9	11	112	132	25	31	320	376
韮崎市	9	9	171	189	5	5	92	102	14	14	263	291
南アルプス市	76	83	2,886	3,045	41	45	1,554	1,640	117	128	4,440	4,685
甲斐市	16	19	478	513	9	10	257	276	25	29	735	789
笛吹市	74	85	2,268	2,427	40	46	1,221	1,307	114	131	3,489	3,734
北杜市	6	8	92	106	3	4	50	57	9	12	142	163
上野原市	6	8	10	24	3	5	5	13	9	13	15	37
牧丘町	2	3	51	56	1	1	28	30	3	4	79	86
三富村	1	1	0	2	0	1	0	1	1	2	0	3
勝沼町	7	8	151	166	4	5	81	90	11	13	232	256
大和村	0	1	23	24	0	1	12	13	0	2	35	37
中道町	18	17	285	320	10	9	154	173	28	26	439	493
芦川村	1	1	25	27	0	1	14	15	1	2	39	42
豊富村	8	8	182	198	5	4	98	107	13	12	280	305
上九一色村	7	5	85	97	4	3	46	53	11	8	131	150
三珠町	3	6	204	213	2	3	110	115	5	9	314	328
市川大門町	27	29	547	603	14	16	295	325	41	45	842	928
六郷町	69	72	178	319	37	39	96	172	106	111	274	491
増穂町	32	35	650	717	17	19	350	386	49	54	1,000	1,103
鯉沢町	23	27	237	287	12	15	128	155	35	42	365	442
早川町	21	22	137	180	11	12	74	97	32	34	211	277
身延町	358	281	1,050	1,689	193	151	566	910	551	432	1,616	2,599
南部町	292	144	508	944	157	78	274	509	449	222	782	1,453
玉穂町	40	36	569	645	21	19	306	346	61	55	875	991
昭和町	9	11	325	345	5	6	175	186	14	17	500	531
田富町	49	47	856	952	26	25	461	512	75	72	1,317	1,464
小淵沢町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	1	1	43	45	1	1	23	25	2	2	66	70
西桂町	1	2	103	106	0	1	55	56	1	3	158	162
忍野村	69	48	405	522	37	26	218	281	106	74	623	803
山中湖村	23	18	314	355	12	9	169	190	35	27	483	545
鳴沢村	7	8	75	90	4	4	40	48	11	12	115	138
富士河口湖町	44	45	596	685	24	24	321	369	68	69	917	1,054
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県計	1,912	1,717	20,479	24,108	1,027	926	11,029	12,982	2,939	2,643	31,508	37,090

表 4-5 短期的住機能支障想定結果（発災1週間後）[単位：人]（東海地震）

1週間後	避難所生活者数				避難所外避難者数				住居制約者数（合計）			
	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計
甲府市	772	811	1,610	3,193	416	437	867	1,720	1,188	1,248	2,477	4,913
富士吉田市	708	684	397	1,789	381	368	214	963	1,089	1,052	611	2,752
塩山市	48	53	147	248	26	28	79	133	74	81	226	381
都留市	57	62	759	878	31	34	409	474	88	96	1,168	1,352
山梨市	83	87	182	352	44	47	98	189	127	134	280	541
大月市	50	61	136	247	27	33	73	133	77	94	209	380
韮崎市	26	28	85	139	14	15	46	75	40	43	131	214
南アルプス市	248	270	2,323	2,841	133	145	1,251	1,529	381	415	3,574	4,370
甲斐市	45	53	216	314	24	28	116	168	69	81	332	482
笛吹市	225	256	1,672	2,153	121	138	900	1,159	346	394	2,572	3,312
北杜市	17	23	130	170	9	12	70	91	26	35	200	261
上野原市	21	25	14	60	11	14	7	32	32	39	21	92
牧丘町	7	8	69	84	4	4	37	45	11	12	106	129
三富村	2	3	0	5	1	2	0	3	3	5	0	8
勝沼町	23	29	172	224	12	16	93	121	35	45	265	345
大和村	0	3	30	33	0	2	16	18	0	5	46	51
中道町	64	61	1,359	1,484	34	33	732	799	98	94	2,091	2,283
芦川村	2	3	30	35	1	2	16	19	3	5	46	54
豊富村	28	27	564	619	15	15	303	333	43	42	867	952
上九一色村	21	15	213	249	11	8	115	134	32	23	328	383
三珠町	12	21	612	645	6	11	329	346	18	32	941	991
市川大門町	81	89	519	689	44	48	279	371	125	137	798	1,060
六郷町	219	226	630	1,075	118	122	339	579	337	348	969	1,654
増穂町	101	111	624	836	54	60	336	450	155	171	960	1,286
鯉沢町	67	81	621	769	36	44	334	414	103	125	955	1,183
早川町	42	45	287	374	23	24	154	201	65	69	441	575
身延町	1,010	793	5,964	7,767	544	427	3,212	4,183	1,554	1,220	9,176	11,950
南部町	975	483	3,969	5,427	525	260	2,137	2,922	1,500	743	6,106	8,349
玉穂町	96	87	315	498	52	47	169	268	148	134	484	766
昭和町	23	28	126	177	12	15	68	95	35	43	194	272
田富町	144	138	692	974	78	75	373	526	222	213	1,065	1,500
小淵沢町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
道志村	3	5	73	81	2	3	39	44	5	8	112	125
西桂町	3	5	157	165	2	3	85	90	5	8	242	255
忍野村	235	165	521	921	126	89	281	496	361	254	802	1,417
山中湖村	78	60	2,648	2,786	42	32	1,426	1,500	120	92	4,074	4,286
鳴沢村	22	25	124	171	12	14	67	93	34	39	191	264
富士河口湖町	141	146	409	696	76	79	220	375	217	225	629	1,071
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県計	5,699	5,071	28,399	39,169	3,067	2,734	15,290	21,091	8,766	7,805	43,689	60,260

表 4-6 短期的住機能支障想定結果（発災1週間後）[単位：世帯]（東海地震）

1週間後	避難所生活世帯数				避難所外避難世帯数				住居制約世帯数（合計）			
	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計
甲府市	312	327	650	1,289	168	176	350	694	480	503	1,000	1,983
富士吉田市	222	214	124	560	119	115	67	301	341	329	191	861
塩山市	15	17	47	79	8	9	25	42	23	26	72	121
都留市	21	23	281	325	11	12	151	174	32	35	432	499
山梨市	27	28	59	114	14	15	32	61	41	43	91	175
大月市	16	20	45	81	9	11	24	44	25	31	69	125
韮崎市	9	9	28	46	5	5	15	25	14	14	43	71
南アルプス市	76	83	716	875	41	45	385	471	117	128	1,101	1,346
甲斐市	16	19	77	112	9	10	41	60	25	29	118	172
笛吹市	74	85	552	711	40	46	297	383	114	131	849	1,094
北杜市	6	8	45	59	3	4	24	31	9	12	69	90
上野原市	6	8	4	18	3	5	2	10	9	13	6	28
牧丘町	2	3	22	27	1	1	12	14	3	4	34	41
三富村	1	1	0	2	0	1	0	1	1	2	0	3
勝沼町	7	8	50	65	4	5	27	36	11	13	77	101
大和村	0	1	10	11	0	1	5	6	0	2	15	17
中道町	18	17	377	412	10	9	203	222	28	26	580	634
芦川村	1	1	13	15	0	1	7	8	1	2	20	23
豊富村	8	8	168	184	5	4	91	100	13	12	259	284
上九一色村	7	5	71	83	4	3	38	45	11	8	109	128
三珠町	3	6	185	194	2	3	100	105	5	9	285	299
市川大門町	27	29	170	226	14	16	91	121	41	45	261	347
六郷町	69	72	199	340	37	39	107	183	106	111	306	523
増穂町	32	35	199	266	17	19	107	143	49	54	306	409
鯉沢町	23	27	210	260	12	15	113	140	35	42	323	400
早川町	21	22	141	184	11	12	76	99	32	34	217	283
身延町	358	281	2,112	2,751	193	151	1,137	1,481	551	432	3,249	4,232
南部町	292	144	1,188	1,624	157	78	640	875	449	222	1,828	2,499
玉穂町	40	36	129	205	21	19	69	109	61	55	198	314
昭和町	9	11	49	69	5	6	27	38	14	17	76	107
田富町	49	47	233	329	26	25	126	177	75	72	359	506
小淵沢町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	1	1	20	22	1	1	11	13	2	2	31	35
西桂町	1	2	47	50	0	1	25	26	1	3	72	76
忍野村	69	48	153	270	37	26	82	145	106	74	235	415
山中湖村	23	18	774	815	12	9	417	438	35	27	1,191	1,253
鳴沢村	7	8	37	52	4	4	20	28	11	12	57	80
富士河口湖町	44	45	127	216	24	24	68	116	68	69	195	332
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県計	1,912	1,717	9,312	12,941	1,027	926	5,012	6,965	2,939	2,643	14,324	19,906

表 4-7 短期的住機能支障想定結果（発災1ヶ月後）[単位：人]（東海地震）

1ヶ月後	避難所生活者数				避難所外避難者数				住居制約者数（合計）			
	大破・焼失	中破	ライフライン被害	計	大破・焼失	中破	ライフライン被害	計	大破・焼失	中破	ライフライン被害	計
甲府市	772	811	0	1,583	416	437	0	853	1,188	1,248	0	2,436
富士吉田市	708	684	0	1,392	381	368	0	749	1,089	1,052	0	2,141
塩山市	48	53	0	101	26	28	0	54	74	81	0	155
都留市	57	62	0	119	31	34	0	65	88	96	0	184
山梨市	83	87	0	170	44	47	0	91	127	134	0	261
大月市	50	61	0	111	27	33	0	60	77	94	0	171
韮崎市	26	28	0	54	14	15	0	29	40	43	0	83
南アルプス市	248	270	0	518	133	145	0	278	381	415	0	796
甲斐市	45	53	0	98	24	28	0	52	69	81	0	150
笛吹市	225	256	0	481	121	138	0	259	346	394	0	740
北杜市	17	23	0	40	9	12	0	21	26	35	0	61
上野原市	21	25	0	46	11	14	0	25	32	39	0	71
牧丘町	7	8	0	15	4	4	0	8	11	12	0	23
三富村	2	3	0	5	1	2	0	3	3	5	0	8
勝沼町	23	29	0	52	12	16	0	28	35	45	0	80
大和村	0	3	0	3	0	2	0	2	0	5	0	5
中道町	64	61	0	125	34	33	0	67	98	94	0	192
芦川村	2	3	0	5	1	2	0	3	3	5	0	8
豊富村	28	27	0	55	15	15	0	30	43	42	0	85
上九一色村	21	15	0	36	11	8	0	19	32	23	0	55
三珠町	12	21	0	33	6	11	0	17	18	32	0	50
市川大門町	81	89	0	170	44	48	0	92	125	137	0	262
六郷町	219	226	0	445	118	122	0	240	337	348	0	685
増穂町	101	111	0	212	54	60	0	114	155	171	0	326
鯉沢町	67	81	0	148	36	44	0	80	103	125	0	228
早川町	42	45	0	87	23	24	0	47	65	69	0	134
身延町	1,010	793	0	1,803	544	427	0	971	1,554	1,220	0	2,774
南部町	975	483	0	1,458	525	260	0	785	1,500	743	0	2,243
玉穂町	96	87	0	183	52	47	0	99	148	134	0	282
昭和町	23	28	0	51	12	15	0	27	35	43	0	78
田富町	144	138	0	282	78	75	0	153	222	213	0	435
小淵沢町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
道志村	3	5	0	8	2	3	0	5	5	8	0	13
西桂町	3	5	0	8	2	3	0	5	5	8	0	13
忍野村	235	165	0	400	126	89	0	215	361	254	0	615
山中湖村	78	60	0	138	42	32	0	74	120	92	0	212
鳴沢村	22	25	0	47	12	14	0	26	34	39	0	73
富士河口湖町	141	146	0	287	76	79	0	155	217	225	0	442
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県計	5,699	5,071	0	10,770	3,067	2,734	0	5,801	8,766	7,805	0	16,571

表 4-8 短期的住機能支障想定結果（発災1ヶ月後）[単位：世帯]（東海地震）

1ヶ月後	避難所生活世帯数				避難所外避難世帯数				住居制約世帯数（合計）			
	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計	大破・焼失	中破	ライフ被害	計
甲府市	312	327	0	639	168	176	0	344	480	503	0	983
富士吉田市	222	214	0	436	119	115	0	234	341	329	0	670
塩山市	15	17	0	32	8	9	0	17	23	26	0	49
都留市	21	23	0	44	11	12	0	23	32	35	0	67
山梨市	27	28	0	55	14	15	0	29	41	43	0	84
大月市	16	20	0	36	9	11	0	20	25	31	0	56
韮崎市	9	9	0	18	5	5	0	10	14	14	0	28
南アルプス市	76	83	0	159	41	45	0	86	117	128	0	245
甲斐市	16	19	0	35	9	10	0	19	25	29	0	54
笛吹市	74	85	0	159	40	46	0	86	114	131	0	245
北杜市	6	8	0	14	3	4	0	7	9	12	0	21
上野原市	6	8	0	14	3	5	0	8	9	13	0	22
牧丘町	2	3	0	5	1	1	0	2	3	4	0	7
三富村	1	1	0	2	0	1	0	1	1	2	0	3
勝沼町	7	8	0	15	4	5	0	9	11	13	0	24
大和村	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0	2
中道町	18	17	0	35	10	9	0	19	28	26	0	54
芦川村	1	1	0	2	0	1	0	1	1	2	0	3
豊富村	8	8	0	16	5	4	0	9	13	12	0	25
上九一色村	7	5	0	12	4	3	0	7	11	8	0	19
三珠町	3	6	0	9	2	3	0	5	5	9	0	14
市川大門町	27	29	0	56	14	16	0	30	41	45	0	86
六郷町	69	72	0	141	37	39	0	76	106	111	0	217
増穂町	32	35	0	67	17	19	0	36	49	54	0	103
鯉沢町	23	27	0	50	12	15	0	27	35	42	0	77
早川町	21	22	0	43	11	12	0	23	32	34	0	66
身延町	358	281	0	639	193	151	0	344	551	432	0	983
南部町	292	144	0	436	157	78	0	235	449	222	0	671
玉穂町	40	36	0	76	21	19	0	40	61	55	0	116
昭和町	9	11	0	20	5	6	0	11	14	17	0	31
田富町	49	47	0	96	26	25	0	51	75	72	0	147
小淵沢町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道志村	1	1	0	2	1	1	0	2	2	2	0	4
西桂町	1	2	0	3	0	1	0	1	1	3	0	4
忍野村	69	48	0	117	37	26	0	63	106	74	0	180
山中湖村	23	18	0	41	12	9	0	21	35	27	0	62
鳴沢村	7	8	0	15	4	4	0	8	11	12	0	23
富士河口湖町	44	45	0	89	24	24	0	48	68	69	0	137
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県計	1,912	1,717	0	3,629	1,027	926	0	1,953	2,939	2,643	0	5,582

表 4-9 避難所収容人数と想定した避難所生活者数との比較 [単位：人] (東海地震)

市町村名	避難所収容人数	避難所人口 (1日後)	避難所人口 (1週間後)	避難所人口 (1ヶ月後)	収容人数-避難所人口			避難所人口/収容人数		
					1日後	1週間後	1ヶ月後	1日後	1週間後	1ヶ月後
甲府市	53,538	12,135	3,193	1,583	41,403	50,345	51,955	0.23	0.06	0.03
富士吉田市	3,412	3,952	1,789	1,392	-540	1,623	2,020	1.16	0.52	0.41
塩山市	4,914	901	248	101	4,013	4,666	4,813	0.18	0.05	0.02
都留市	1,890	3,011	878	119	-1,121	1,012	1,771	1.59	0.46	0.06
山梨市	8,783	1,352	352	170	7,431	8,431	8,613	0.15	0.04	0.02
大月市	4,001	740	247	111	3,261	3,754	3,890	0.18	0.06	0.03
韮崎市	10,217	576	139	54	9,641	10,078	10,163	0.06	0.01	0.01
南アルプス市	20,740	9,888	2,841	518	10,852	17,899	20,222	0.48	0.14	0.02
甲斐市	13,730	1,438	314	98	12,292	13,416	13,632	0.10	0.02	0.01
笛吹市	24,060	7,349	2,153	481	16,711	21,907	23,579	0.31	0.09	0.02
北杜市	21,004	307	170	40	20,697	20,834	20,964	0.01	0.01	0.00
上野原市	10,112	81	60	46	10,031	10,052	10,066	0.01	0.01	0.00
牧丘町	3,193	176	84	15	3,017	3,109	3,178	0.06	0.03	0.00
三富村	869	5	5	5	864	864	864	0.01	0.01	0.01
勝沼町	515	572	224	52	-57	291	463	1.11	0.43	0.10
大和村	893	73	33	3	820	860	890	0.08	0.04	0.00
中道町	1,180	1,154	1,484	125	26	-304	1,055	0.98	1.26	0.11
芦川村	375	63	35	5	312	340	370	0.17	0.09	0.01
豊富村	879	664	619	55	215	260	824	0.76	0.70	0.06
上九一色村	903	293	249	36	610	654	867	0.32	0.28	0.04
三珠町	2,072	706	645	33	1,366	1,427	2,039	0.34	0.31	0.02
市川大門町	180	1,844	689	170	-1,664	-509	10	10.24	3.83	0.94
六郷町	694	1,008	1,075	445	-314	-381	249	1.45	1.55	0.64
増穂町	4,791	2,256	836	212	2,535	3,955	4,579	0.47	0.17	0.04
鯉沢町	1,832	849	769	148	983	1,063	1,684	0.46	0.42	0.08
早川町	2,111	366	374	87	1,745	1,737	2,024	0.17	0.18	0.04
身延町	12,821	4,769	7,767	1,803	8,052	5,054	11,018	0.37	0.61	0.14
南部町	4,383	3,155	5,427	1,458	1,228	-1,044	2,925	0.72	1.24	0.33
玉穂町	3,150	1,572	498	183	1,578	2,652	2,967	0.50	0.16	0.06
昭和町	1,770	882	177	51	888	1,593	1,719	0.50	0.10	0.03
田舎町	2,796	2,825	974	282	-29	1,822	2,514	1.01	0.35	0.10
小淵沢町	1,553	1	1	1	1,552	1,552	1,552	0.00	0.00	0.00
道志村	1,524	166	81	8	1,358	1,443	1,516	0.11	0.05	0.01
西桂町	1,313	353	165	8	960	1,148	1,305	0.27	0.13	0.01
忍野村	3,271	1,782	921	400	1,489	2,350	2,871	0.54	0.28	0.12
山中湖村	2,677	1,213	2,786	138	1,464	-109	2,539	0.45	1.04	0.05
鳴沢村	1,581	298	171	47	1,283	1,410	1,534	0.19	0.11	0.03
富士河口湖町	5,250	2,210	696	287	3,040	4,554	4,963	0.42	0.13	0.05
小菅村	1,444	0	0	0	1,444	1,444	1,444	0.00	0.00	0.00
丹波山村	994	0	0	0	994	994	994	0.00	0.00	0.00
県計	241,415	70,985	39,169	10,770	170,430	202,246	230,645	0.29	0.16	0.04

避難所収容人数は平成15年3月31日現在

想定した避難所生活者数はあくまで阪神・淡路大震災時における避難所避難と避難所外避難の比率をもとに配分したものであるため、必ずしも厳密な数値ではないが、ここでは想定した避難所生活者数と避難所収容人数との比較を行ったものである。また、避難所はすべて震災後も使用可能と仮定したものであるが、耐震化未実施等の避難所が被害を受けた場合も考えられる。

表 4-10 避難所収容人数と想定した住居制約者数との比較 [単位：人] (東海地震)

市町村名	避難所収容人数	住居制約者数 (1日後)	住居制約者数 (1週間後)	住居制約者数 (1ヶ月後)	収容人数-住居制約者数			住居制約者数/収容人数		
					1日後	1週間後	1ヶ月後	1日後	1週間後	1ヶ月後
甲府市	53,538	18,670	4,913	2,436	34,868	48,625	51,102	0.35	0.09	0.05
富士吉田市	3,412	6,079	2,752	2,141	-2,667	660	1,271	1.78	0.81	0.63
塩山市	4,914	1,386	381	155	3,528	4,533	4,759	0.28	0.08	0.03
都留市	1,890	4,633	1,352	184	-2,743	538	1,706	2.45	0.72	0.10
山梨市	8,783	2,080	541	261	6,703	8,242	8,522	0.24	0.06	0.03
大月市	4,001	1,139	380	171	2,862	3,621	3,830	0.28	0.09	0.04
韭崎市	10,217	886	214	83	9,331	10,003	10,134	0.09	0.02	0.01
南アルプス市	20,740	15,211	4,370	796	5,529	16,370	19,944	0.73	0.21	0.04
甲斐市	13,730	2,212	482	150	11,518	13,248	13,580	0.16	0.04	0.01
笛吹市	24,060	11,306	3,312	740	12,754	20,748	23,320	0.47	0.14	0.03
北杜市	21,004	472	261	61	20,532	20,743	20,943	0.02	0.01	0.00
上野原市	10,112	125	92	71	9,987	10,020	10,041	0.01	0.01	0.01
牧丘町	3,193	271	129	23	2,922	3,064	3,170	0.08	0.04	0.01
三富村	869	8	8	8	861	861	861	0.01	0.01	0.01
勝沼町	515	880	345	80	-365	170	435	1.71	0.67	0.16
大和村	893	113	51	5	780	842	888	0.13	0.06	0.01
中道町	1,180	1,775	2,283	192	-595	-1,103	988	1.50	1.93	0.16
芦川村	375	97	54	8	278	321	367	0.26	0.14	0.02
豊富村	879	1,022	952	85	-143	-73	794	1.16	1.08	0.10
上九一色村	903	451	383	55	452	520	848	0.50	0.42	0.06
三珠町	2,072	1,085	991	50	987	1,081	2,022	0.52	0.48	0.02
市川大門町	180	2,837	1,060	262	-2,657	-880	-82	15.76	5.89	1.46
六郷町	694	1,551	1,654	685	-857	-960	9	2.23	2.38	0.99
増穂町	4,791	3,471	1,286	326	1,320	3,505	4,465	0.72	0.27	0.07
鯉沢町	1,832	1,306	1,183	228	526	649	1,604	0.71	0.65	0.12
早川町	2,111	563	575	134	1,548	1,536	1,977	0.27	0.27	0.06
身延町	12,821	7,337	11,950	2,774	5,484	871	10,047	0.57	0.93	0.22
南部町	4,383	4,854	8,349	2,243	-471	-3,966	2,140	1.11	1.90	0.51
玉穂町	3,150	2,419	766	282	731	2,384	2,868	0.77	0.24	0.09
昭和町	1,770	1,357	272	78	413	1,498	1,692	0.77	0.15	0.04
田富町	2,796	4,347	1,500	435	-1,551	1,296	2,361	1.55	0.54	0.16
小淵沢町	1,553	1	1	1	1,552	1,552	1,552	0.00	0.00	0.00
道志村	1,524	256	125	13	1,268	1,399	1,511	0.17	0.08	0.01
西桂町	1,313	544	255	13	769	1,058	1,300	0.41	0.19	0.01
忍野村	3,271	2,741	1,417	615	530	1,854	2,656	0.84	0.43	0.19
山中湖村	2,677	1,866	4,286	212	811	-1,609	2,465	0.70	1.60	0.08
鳴沢村	1,581	459	264	73	1,122	1,317	1,508	0.29	0.17	0.05
富士河口湖町	5,250	3,401	1,071	442	1,849	4,179	4,808	0.65	0.20	0.08
小菅村	1,444	0	0	0	1,444	1,444	1,444	0.00	0.00	0.00
丹波山村	994	0	0	0	994	994	994	0.00	0.00	0.00
県計	241,415	109,211	60,260	16,571	132,204	181,155	224,844	0.45	0.25	0.07

避難所収容人数は平成15年3月31日現在

想定した避難所生活者数はあくまで阪神・淡路大震災時における避難所避難と避難所外避難の比率をもとに配分したものであるため、必ずしも厳密な数値ではない。上表は、避難所及び避難所外への避難者つまり自宅外避難者と、避難所収容人数との比較を行ったものである。また、避難所はすべて震災後も使用可能と仮定したものであるが、耐震化未実施等の避難所が被害を受けた場合も考えられる。



## (2) 中長期的住機能支障

表 4-11 中長期的住機能支障想定結果 [単位：人] (東海地震)

市町村名	中期的住機能支障	長期的住機能支障			
	応急仮設住宅 (世帯)	公営住宅入居 (世帯)	民間賃貸住宅入居 (世帯)	持家購入・建替 (世帯)	自宅改修・修理 (世帯)
甲府市	774	495	74	122	18
富士吉田市	681	436	65	107	16
塩山市	28	18	3	4	1
都留市	50	32	5	8	1
山梨市	50	32	5	8	1
大月市	35	22	3	5	1
韮崎市	21	13	2	3	0
南アルプス市	250	160	24	39	6
甲斐市	43	28	4	7	1
笛吹市	215	138	20	34	5
北杜市	17	11	2	3	0
上野原市	11	7	1	2	0
牧丘町	6	4	1	1	0
三富村	1	1	0	0	0
勝沼町	16	10	2	3	0
大和村	2	1	0	0	0
中道町	58	37	6	9	1
芦川村	6	4	1	1	0
豊富村	33	21	3	5	1
上九一色村	30	19	3	5	1
三珠町	20	13	2	3	0
市川大門町	90	58	9	14	2
六郷町	186	119	18	29	4
増穂町	143	92	14	22	3
鯉沢町	84	54	8	13	2
早川町	73	47	7	11	2
身延町	1,152	737	109	181	26
南部町	992	635	94	156	23
玉穂町	81	52	8	13	2
昭和町	23	15	2	4	1
田富町	103	66	10	16	2
小淵沢町	0	0	0	0	0
道志村	2	1	0	0	0
西桂町	3	2	0	0	0
忍野村	250	160	24	39	6
山中湖村	85	54	8	13	2
鳴沢村	36	23	3	6	1
富士河口湖町	218	140	21	34	5
小菅村	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0
県計	5,868	3,757	561	920	134

【参考】食料需要量

上表における住居制約者数（発災１日後）が参考になる。住居制約者数は避難所生活者数＋避難所外生活者数であるが、この避難所への避難比率は阪神・淡路大震災のアンケート調査から得られたものであり、山梨県の場合その比率は上がる可能性もある。したがって、ここでは安全側に考えて、住居制約者数（発災１日後）＝食料需要者数と考えた方がよいと思われる。１人１日３食を前提に考えた場合、３日間の食料提供をするためには県全体で約 10 万 9,200 人×３日×３食＝約 98 万食が必要となる。このうち、備蓄により１日分を、残り２日分を協定等により調達するものとしており、備蓄必要量は約 33 万食である。

山梨県地域防災計画（平成 16 年 1 月）によれば、市町村による食料備蓄状況は 21 万 8,015 食分（平成 15 年 4 月 1 日現在）であり、備蓄により賄えるのは需要の 6 割強であるため、今後とも備蓄対策を進めるとともに、県民による非常持ち出し品などの備蓄を今後とも推進する必要がある。

表 4-12 食料需要量想定結果（東海地震）

市町村	給食需要量 [直後数日] (1日当たり食分)	市町村	給食需要量 [直後数日] (1日当たり食分)
甲府市	56,010	三珠町	3,255
富士吉田市	18,237	市川大門町	8,511
塩山市	4,158	六郷町	4,653
都留市	13,899	増穂町	10,413
山梨市	6,240	鯉沢町	3,918
大月市	3,417	早川町	1,689
韮崎市	2,658	身延町	22,011
南アルプス市	45,633	南部町	14,562
甲斐市	6,636	玉穂町	7,257
笛吹市	33,918	昭和町	4,071
北杜市	1,416	田富町	13,041
上野原市	375	小淵沢町	3
牧丘町	813	道志村	768
三富村	24	西桂町	1,632
勝沼町	2,640	忍野村	8,223
大和村	339	山中湖村	5,598
中道町	5,325	鳴沢村	1,377
芦川村	291	富士河口湖町	10,203
豊富村	3,066	小菅村	0
上九一色村	1,353	丹波山村	0
		県計	327,633

【参考】飲料水需要量

上水道施設の被害に伴う断水等により、自力で飲料水の確保が困難となり給水を要する家庭や避難所等における給水需要量を市町村別に求め、これと応急給水施設等における給水能力とを比較し、その不足を評価した。地震後の給水需要量（地震発生から3日間）については、断水地域の人口を給水需要者とし、1人1日3ℓ必要として求めた。また、飲料水等の供給については市町村による応急給水を考え、各市町村に存在する配水池の貯水量を上限とし、1日当たりの供給量は各市町村別の給水車・給水タンク及び貯水のう・ポリタンクによる1日の水輸送可能量(1日5回の輸送を想定)とした。

給水供給量(市町村による応急給水)から給水需要量を差し引くことで、震後経過日数別に飲料水の過不足量を求めると、県全体として給水車等を融通し合うなど円滑な給水活動が実施された場合には断水世帯の給水重要は満たされるが、現実的には(次表のマイナスの数値の市町村を中心に)飲料水不足が発生すると想定される。

表 4-13 飲料水過不足量想定結果 [単位：トン ](東海地震)

市町村名	当日	2日目	3日目
甲府市	-155	-30	-24
富士吉田市	101	133	134
塩山市	1	10	10
都留市	-68	-37	-36
山梨市	-28	-15	-14
大月市	47	52	52
韮崎市	-10	-7	-6
南アルプス市	-50	10	13
甲斐市	274	284	285
笛吹市	101	166	169
北杜市	131	131	131
上野原市	15	15	15
牧丘町	-4	-2	-2
三富村	0	0	0
勝沼町	-13	-7	-6
大和村	-2	-1	-1
中道町	-6	-3	-3
芦川村	-1	-1	-1
豊富村	45	47	47
上九一色村	-5	-3	-3
三珠町	-11	-9	-9
市川大門町	-30	-22	-22
六郷町	-12	-10	-10
増穂町	-21	-12	-12
鯉沢町	-13	-10	-10
早川町	-5	-4	-4
身延町	-53	-49	-48
南部町	62	65	65
玉穂町	-27	-18	-18
昭和町	-20	-11	-10
田富町	-46	-34	-33
小淵沢町	0	0	0
道志村	-4	-2	-2
西桂町	-3	1	1
忍野村	-24	-20	-19
山中湖村	-16	-15	-15
鳴沢村	-6	-3	-3
富士河口湖町	15	35	36
小菅村	0	0	0
丹波山村	0	0	0
県計	159	625	647

(給水過不足量の想定的前提)

- ・ 給水の対象は断水地域の人口とした。
- ・ 給水必要量は3日目までは1人1日当たり3ℓとした。
- ・ 飲料水の供給量は市町村による応急給水量とした。市町村による供給量は、配水池の貯水量を上限とし、1日当たりの供給量は各市町村別の給水車及び給水タンク、貯水のう・ポリタンクによる1日の水輸送可能量(1日5回の輸送を想定)とした。